

2023 年度 教職プロフェッショナル講座（小学校教諭・特別支援教諭）
「現役の先生の話聞く会」実施報告書

2023. 7. 31 担当：教職課程

1 開催目的

- (1) 現役教師から教職のやりがい、教師としての喜びや楽しさ等の話を聞き、教職の魅力や意義、課題等を学ぶ。こうした体験を自らのキャリア形成と結び付け、大学での主体的な学習態度や探究的な生き方に生かす。
- (2) 教育についての理念や実践の在り方、子どもたちとの関わり方等の見方・考え方を深める。

2 開催日時 2023年7月27日（木）17:20～18:50（1時間30分）

3 会場 ヒューマンケアB棟 HB301 教室

4 参加者（学生及び教職員：57人）

- ・教職プロフェッショナル講座1～4年生の希望者及び管理栄養学部教職選択者のうち希望者 38人
- ・教職員 19人
管理栄養学部（2名）
子どもケア専攻（1名）
児童発達教育専攻（2名）
教職課程（10名）
教職センター（2名）
日進市立竹の山小学校（校長、教務主任）

学年	専攻	人数	合計
1年	児童発達教育	9人	10人
	幼児保育	1人	
2年	児童発達教育	5人	6人
	幼児保育	1人	
3年	児童発達教育	1人	5人
	幼児保育	4人	
4年	児童発達教育	10人	17人
	幼児保育	2人	
	管理栄養学部	5人	

5 内容及び講師（外部講師）

(1) 内容：講演「教職の喜びと楽しさ」と質疑応答・意見交換

(2) 講師：日進市立竹の山小学校・教諭 太田明人先生（38歳）

・教職経験17年、4年学年主任

・子どもに寄り添った学級づくりを行っており、校長の信望が厚い。

6 進行（司会：教職課程）

(1) 開会行事

- ・挨拶及び本講座の位置付けについての説明（教職課程主任）
- ・講師紹介（司会）

(2) 講演 17:30～18:30（1時間）

(3) 質疑応答・意見交換

(4) 閉会行事

- ・学生代表お礼の言葉（児童発達教育コース4年生）
- ・感想用紙記入

7 会の様子と学生の感想

- ・教育実習を終えた4年生の参加姿勢が非常に前向きであり、質疑応答で積極的に質問していた。
- ・「保護者対応が心配」「教員はブラックだ」など教職に対して負のイメージを描いている学生が多いが、教員のやり甲斐や喜び、「失敗してもいい」「失敗を糧にして次に頑張ればいい」など講師の話を聞いて「不安が払拭された」という感想が数多く聞かれた。
- ・教員としての内面的なあり方（心の持ち方）を中心に話が構成されていたため、学生が教職へのあこがれを抱いたり、教職の素晴らしさを感じたりすることができた。



8 その他

- (1) 本会は教職プロフェッショナル講座としてだけでなく、児童発達教育専攻の特別講座としても位置付けている。また、教職センターや管理栄養学部、竹の山小学校の協力もいただいた。
- (2) 講師の人選については、竹の山小学校長の推挙により決定した。
- (3) 講師への謝礼は、教職センター・教職プロフェッショナル講座の運営経費より本学規定の金額を支出した。

以上